



RISC-V Days Tokyo 2022 Spring

スポンサー企業 募集要項

一般社団法人 RISC-V 協会

1. RISC-V Days Tokyo の特徴

RISC-V Days Tokyo は、一般社団法人 RISC-V 協会が主催する、日本最大の RISC-V のイベントです。オンラインでのプレゼンテーション、オンライン RISC-V パビリオン(バーチャル・デモブース)、およびオンライン プレスカンファレンス を実施いたします。RISC-V Days Tokyo では、RISC-V 関連の優れた技術や製品、キーパーソンや技術者を一堂に集め、製品認知度の向上、企業間連携の実現、技術交流、情報収集などのビジネスチャンスを提供することを目的とします。

Tokyo 2022 Spring は、全日オンライン開催です(当初、一部会場開催を計画していましたが、新型コロナの影響で会場が確保できなくなったため、全日オンラインでの開催となりました)。

2. 開催日時

2022年 5月31日 (火) 13:00 - 17:00 JST(日本標準時間・GMT+9)オンライン開催

2022年 6月1日 (水) 10:00 - 15:00 JST(日本標準時間・GMT+9)オンライン開催

2022年 6月2日 (木) 10:00 - 15:00 JST(日本標準時間・GMT+9)オンライン開催

関連リンク

参加登録(Peatix): <https://peatix.com/event/3177358/> (peatix.com)

プログラム情報(暫定案):

English : <https://riscv.or.jp/en/riscv-days-tokyo-2022-spring-en/>

Japanese : <https://riscv.or.jp/riscv-days-tokyo-2022-spring/>

Facebook : <https://www.facebook.com/riscv.a/>

Twitter : https://twitter.com/riscv_a

3. イベントの内容

本イベントは3日間にわたってオンラインで開催されます。またプレスカンファレンスも実施する予定です。スポンサー企業様には、以下のマーケティング機会をご提供いたします。

- オンライン・プレゼンテーション・トークスロット(企業講演)(5/31, 6/1, 6/2)
- オンライン RISC-V パビリオン (バーチャル・デモブース)(6/1, 6/2)
- オンライン・プレスカンファレンス(5/30)

3.1 オンライン・プレゼンテーション

日程: 5月31日、6月1日、2日

スポンサーシップの種類に応じて20~30分のトークスロットをご提供いたします。ご講演はリモートで行います。ご講演者は通常のブラウザから配信システムに接続し画像と音声を送信いただけます。配信にはプロフェッショナル・グレードの配信スタジオ・ソフトと高品質な配信で定評のあるVimeoのライブ配信サービスを利用します。講演を円滑に進めるため、司会者、オペレーター、受講者からの質問等の対応係、ライブ品質のモニタリング係を配して、万全を期す計画です。

3.2 オンライン RISC-V パビリオン (バーチャル・デモブース)

開催の推奨日時: 6月1日、2日 15:00 - 17:00 JST(日本標準時間・GMT+9)

2021年4月のRISC-V Days 2021 Tokyo Spring で掲載したバーチャル・ブース(Webページ情報掲載、企業様のオンライン会議掲載)形式をプラチナスポンサー、およびシルバースポンサーに提供いたします。

3.3 オンライン・プレスカンファレンス

5月30日(月)にプレスカンファレンスをオンラインにて開催する予定です。

4. スポンサー / 参加者 料金体系

スポンサー・コンタクト

齊藤 康幸 Email: yasuyuki.saito@riscv.or.jp

RISC-V 協会 〒104-006 東京都中央区銀座 7-18-13-502

スポンサーシップ料金体系

RISC-V Days Tokyo 2022 Spring 5/31-6/2 スポンサー料 米ドル立て			
スポンサーシップ種類	プレゼン時間	商用スロット数	費用
プラチナ	30分	6	\$5,000
シルバー	20分	12	\$2,500
追加オプション			

RISC-V Days Tokyo 2022 Spring 5/31-6/2 スポンサー料 円立て(外税)			
スポンサーシップ種類	プレゼン時間	商用スロット数	費用(外税)
プラチナ	30分	6	¥599,500
シルバー	20分	12	¥299,750
追加オプション			

一般参加者の参加費

RISC-V Days Tokyo 2022 Spring 5/31-6/2 参加登録料	
チケット種類	参加登録料
オンライン参加	無料
参加登録 URL: https://peatix.com/event/3177358/view (peatix.com)	

5. スポンサーシップの詳細

参加者リスト共有

プラチナおよびシルバーのスポンサー企業様には参加者リストをご提供いたします。ただし欧州GDPRに準拠するため、参加者には、プラチナおよびシルバーのスポンサー企業とリストを共有する旨を事前に通知し、参加者はこの共有をオプトアウトできます。また、ご提供した参加者リストはスポンサー企業様社内でのご利用にとどめ、第三者との共有はご遠慮ください。

プラチナ・スポンサー

1. ロゴおよび会社紹介をウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 30分のライブトーク(プレゼンテーション)ビデオ配信(VimeoLive による)
3. プレゼンテーション Q&A: Slack と Twitter を利用して行い履歴を残すことにより、リアルタイムで参加者でしなかつた方々への露出にも配慮
4. 参加者リストの共有
5. カンファレンス・ウェブページは最低 18ヶ月間維持
6. ビデオは Youtube にアップロードし、RISC-V 協会のチャンネルにも登録、リンクをカンファレンス・ウェブページに明記
7. オンライン RISC-V パビリオン(バーチャル・デモブース)の機会

シルバー・スポンサー

1. ロゴおよび会社紹介のウェブ、プレスアナウンスメントに掲載
2. 20分のライブトーク(プレゼンテーション)ビデオ配信(VimeoLive による)
3. プレゼンテーション Q&A: Slack と Twitter を利用して行い履歴を残すことにより、リアルタイムで参加者でしなかつた方々への露出にも配慮
4. 参加者リストの共有
5. ウェブサイトは最低18ヶ月間維持
6. ビデオは Youtube にアップロードし、RISC-V 協会のチャンネルにも登録、リンクをカンファレンス・ウェブページに明記
7. オンラインRISC-Vパビリオン(バーチャル・デモブース)

6. イベント実施方法の詳細

6.1 オンライン・プレゼンテーション

すでにオンライン会議をしている RISC-V International 企業会員からのフィードバックによると、物理会議(リアル)の会議室・会場での会議、講演)では、発表者貢献で祭りの成功が期待できますが、オンライン会議では内容の具体性がより問われ、コンテンツ情報の有用性が必須となります。また質問のしやすさも重要です。そこで、プレゼンテーションへの質問は、講演ごとに Hashtag を割り当て Slack と Twitter を介して行います。以下にオンライン・プレゼンテーションの特徴をまとめます。

1. Vimeo ライブを使い高品質のライブ配信を実施します
2. 各講演について、モデレータ、画面音声操作、ライブ Q&A モニタ・スタッフをご提供します
3. Slack や Twitter を通して送られてきた観客の質問を仲介いたします
4. モデレータが発表者をゲストとして配信に招待し、ご紹介、プレゼン、Q&A の進行をします

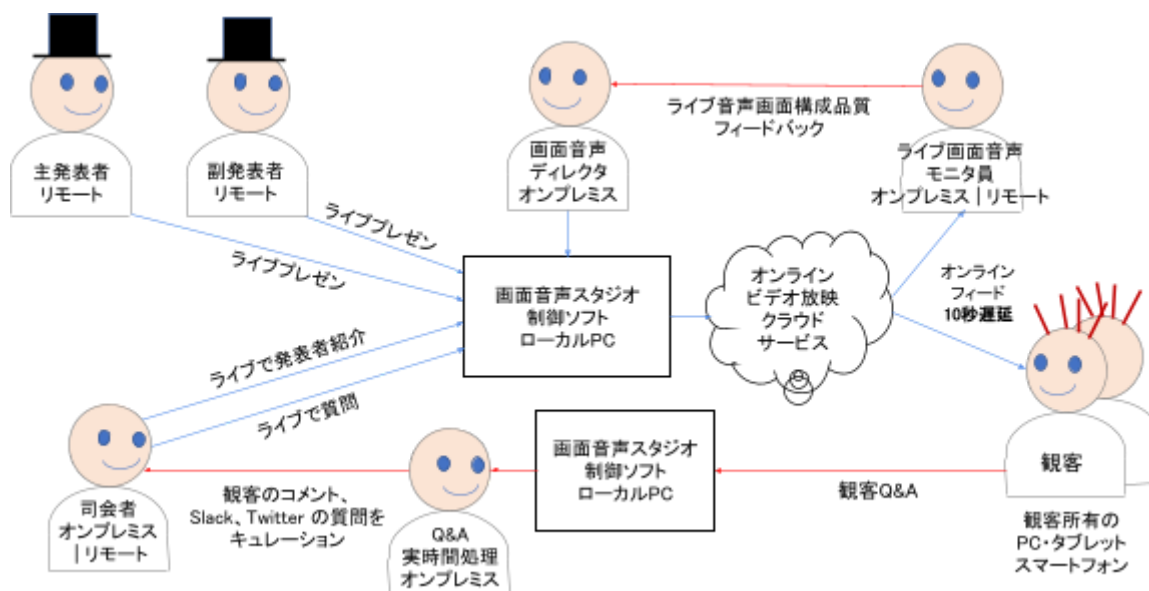


図1 オンラインライブ・運営体制



図2 オンプレミスのスタジオ風景 (RISC-V Day Tokyo 2020 11/5-6 より)

6.2 オンライン RISC-V パビリオン (バーチャル・デモブース)

実会場での開催でのインタラクティブなデモの体験をオンライン開催で模倣するために、ビデオ会議システムを活用した「オンラインRISC-Vパビリオン(バーチャル・デモブース)」の機会を、プラチナスポンサー、およびシルバースポンサーにご提供いたします。コロナ禍で対面が難しい状況における RISC-Vの商業活動を支援するために、物理会議での重要な要素であった潜在顧客とのデモを交えての個別会話を、オンラインにても可能とすることを目的としています。

オンラインRISC-Vパビリオンは、事前宣伝をし、無償で一般に公開します。RISC-V Days Tokyo では、各デモブースの内容をまとめたデモ紹介ページを用意し、参加者のみなさまにご案内いたします。またトークセッションの間やプレスカンファレンスでのご紹介や誘導も行います。デモの説明ページからは、ご用意いただいたライブデモへの接続の他、デモ説明 PDF のダウンロードやデモ・ムービーへのリンクもご紹介いたします。加えて、参加者が非公開で個別の質問を送れるよう「プライベート・メッセージ」の機能もご提供いたします。

主催者側は、オンラインRISC-Vパビリオンサイトを作成しますが、デモとデモブースの運営はスポンサー各社に委ねられています。使い慣れたビデオ会議・配信サービスをご利用ください。

デモ実施者は、自身の会社が提供するビデオ会議プラットフォームを使い、自社オフィスあるいは自社開発拠点から、カメラ、マイクフォンを使い遠隔で実機デモを実施します。RISC-V Days 運営は、オンラインRISC-Vパビリオンのポータルサイトを提供し、デモを実施するビデオ会議への集客と誘導を行います。オンラインRISC-Vパビリオン

は2つのチャンスを提供します。1つはパブリックなショーとオープンQ&Aのチャンス。もう1つは、プライベートな潜在顧客との会話をできるチャンスです。

オンラインRISC-Vパビリオンポータルの見栄えや挙動は、以前に実施された Day Tokyo 2021 Autumn の RISC-Vパビリオンポータルのポータルページでご確認ください：

<https://riscv.or.jp/risc-v-days-tokyo-2021-autumn/online-pavilion/>(なおデザイン等に多少の変更が入る可能性がある旨お含みおきください)。

オンラインRISC-Vパビリオンのポータルでは、(1)上部にデモタイトル、(2)ブロック図など、デモの概要を示す簡単な画像、(3)デモ説明、(4)参加者をRISC-V製品サプライヤーのウェビナーウィンドウに案内する「ライブ デモ」ボタン、(5)参加者がデモを説明するRISC-V製品サプライヤーのPDF資料をダウンロードできる「デモ PDF」ボタン。(6)「プライベート・トーク」ボタンを使用すると、参加者はRISC-V製品サプライヤーにプライベートメールを送信できます。

図3 オンラインRISC-Vパビリオンのポータルページ例

7. イベントの背景情報

RISC-V Day Tokyo 2021 Autumn のスポンサー企業



参加登録料推移

参加者登録料 推移		
Year	Place	Participation Fee
2017 Tokyo	Ito Hall, Central Tokyo	4,500 JPY
2018 Tokyo	Fujiwara Hall, Kanagawa	4,000 JPY
2018 Fukuoka	IEEE, Westin Hotel, Fukuoka	IEEE Fee
2019 Tokyo	Hitachi Baba Hall	4,000 JPY
2020 Vietnam	Online	100,000 Dong
2020 Tokyo	Online	Free
2021 Spring Tokyo	Online	Free
2021 Autumn Tokyo	Pacifico Yokohama / Online	500 JPY (venue) / Free
2022 Vietnam	Online	Free

RISC-V 書籍翻訳

RISC-V関連 翻訳書籍と会場販売の経緯			
Year	書籍翻訳例	著者	価格
2018 Tokyo	RISC-V原典 和訳(参加者に無料配布)	ウォーターマン パターソン	3,240円
2019 Tokyo	定量的アプローチRISC-V版 日本語 翻訳	ヘネシー パターソン	8,000円
2020 Vietnam	Digital Design with Chisel 英語版PDFウェブ配布・関連講演	マーティン ショーベール	無償
2021 Tokyo Spring	Chiselによるデジタル設計 日本語訳 PDF版をウェブ無料配布	マーティン ショーベール	無償
2021 Tokyo Autumn	Chiselによるデジタル設計 書籍を会場参加者等に配布	マーティン ショーベール	2,200円



2022年RISC-V Days 重点領域

2014年からわずか8年で、RISC-V は、5Gモバイル ベースバンド チップに採用され、台湾韓国中国のウエアラブルを制覇、電子タバコなどのコンシューマ分野、車載分野、サーバ、HPC分野に進出しつつあります。ハードウェアの研究領域を大きく拡大しました。2022年の RISC-V Days のテーマは「RISC-V世界各国での取り組みとオープンソース半導体技術」とします。RISC-V を推進するアジア太平洋地域(APAC)のエンジニアが、ローカルな RISC-V 関係の取り組みに貢献するのをサポートします。また本年度も、特にベトナムのローカルエンジニア組織とも協力し、新しい試みをとりたいつつ会議開催を進めます。

END OF DOCUMENT